

研究課題番号	2-1804
研究課題名	2050年の社会像を見据えた再生可能エネルギー利用拡大への道筋
研究実施期間	平成30年度～令和2年度
研究機関名	横浜国立大学
研究代表者名	本藤 祐樹

#### 1. 委員の指摘及び提言概要

プロジェクトの研究目標として掲げた内容を上回る有意義な成果が上がっていると思う。また、再生可能エネルギーの導入拡大に関して考えるべきこれまでにない視点を多数提供する研究成果になっている。再生可能エネルギーの利用拡大に向けて、フォアキャストにより費用対効果の高い再エネ方策を検討し、バックキャストにより最適なエネルギーインフラの組み合わせを提示する方法論を提供したことは評価する。とくに地域の雇用効果・コベネフィットの定量的分析を行い、中長期にわたる再エネ技術の最適な導入のあり方に関して、脱炭素社会の形成に向けた有用な研究成果が得られており、環境政策への貢献の面で高く評価できる。

#### 2. 採点結果

評価ランク：S